

運んで分けろ！倉庫ゲーム

制限時間内に荷物を決められた場所に運び込み、得点を競うゲーム

① 試合について

- 荷物を6足歩行ロボットを使って決められた場所に運び込む競技です。荷物によって運ぶ場所が違います。
- 試合が終わった時にゴールエリアの中に入っている荷物の点数の合計が得点になります。荷物の大きさによって点数が違います。
- 試合の時間は2分間です。2分たったら合図がありますからすぐにロボットを止めてください。
- ロボットがスタートするときは、自分のスタートエリアの内側に完全にいないとなりません。

② コートと荷物について(次のページの図を参考にしてください)

- コートは170cm×340cmの長方形で、周りを木のわくでかこんであります。
- 自分のコートと相手のコートの間は板で仕切られているので、ロボットが相手のコートに入ることはできません。
- コートの真中に長さ90cmの仕切り棒があります。ロボットや荷物がこの棒をこえると反則になります。
- 荷物(大)は発泡スチロール製のカップ(東罐興業TF-8)で、高さ約7cm、口の直径約9cmの大きさです。これを逆さに立てたものを5個使用します。
- 荷物(小)は紙コップ(ヘイコー7NギンガムR・B)で、高さ約8cm、口の直径約7cmの大きさです。これを逆さに立てたものを9個使用します。
- 製作講習会で、練習用に試合で使うものと同じカップ・コップを配ります。
- 自分のコートのまわりが操縦エリアです。センターラインから向こうは相手の操縦エリアなので、入ってはいけません。

③ ロボットについて

- ロボットのキットは、タミヤ リモコン インセクト (ITEM 71107)を使用します。組立講習会で配布しますので、出場希望者は必ず参加してください。組立講習会に参加できない場合は試合にも出場できません。
- ロボットには次のような改造ができます。
 - ・ロボットに好きな色を塗ったりステッカーをはる。
 - ・ロボットに自分で工夫した部品を取り付ける。
- 次のような改造をしてはいけません。
 - ・もとからある部品を削る、切り取るなどして形を変えてしまう。(自分でつくった部品をねじなどでとめるため穴を開けるのはOK)
 - ・もとからある部品を交換する。(部品がこわれたりして、新しく同じ部品に交換するのはOK)
 - ・コートや荷物、または相手のロボットを汚したり傷つけたりするような部品を取り付ける。
 - ・コントローラーを改造したりコードを長くする。
- スタート前のロボットは幅30cm、長さ30cmより小さくなくてはなりません。高さは自由です。スタート後はサイズが大きくなってもかまいません。
- 使える電池は、単3型のアルカリ乾電池2本までです。充電式の電池は使えません。電球やLEDを光らせるための電池は別に使用してもかまいません。

④ 反則について

- 次のようなことをすると反則になります。反則すると1回につき3点の減点となります。
 - ・試合中にロボットや荷物を手でさわる。
 - ・コートに手をつく。
 - ・コードをひっぱってロボットや荷物を動かす。
 - ・相手のロボットや操縦者のじゃまをする。
 - ・ロボットの一部が仕切り板を超えて相手のコートに入る。
 - ・操縦者が相手の操縦エリアに入り込む。
 - ・試合中コートにものを投げ込む。(コントローラーもだめです)
 - ・ロボットや荷物が仕切り棒をこえる。(荷物が仕切り棒をこえた場合、減点はしないがその荷物は没収)



きのくにロボットフェスティバル2011 きのくに学生ロボットコンテスト 小学生の部

⑤ リトライについて

試合中にロボットがこわれたり、コードがからみ付いて動けなくなったり、ひっくり返ってしまったときは「リトライ」と大きな声ではっきりと教えてください。リトライを宣言すればロボットを手でさわって復帰させることができます。また、コートに手をついたり、コードをひっぱってロボットを動かしても反則にはなりません。しかし、このときにわざと荷物を動かしたり、相手のじゃまをしてはいけません。再スタートは自分のスタートエリアから行います。(再スタートのときはスタートエリアからロボットがはみだしていてもかまいません。)また、ロボットを修理しなければならないときはコートの外で行ってください。

⑥ 勝敗について

- 荷物(大)は1つ1点3点、荷物(小)は1つ1点で数えます。
- 荷物が少しでもゴールからはみ出していたら得点にはなりません。
- ひっくり返っていたり、倒れている荷物も得点にはなりません。
- 間違ったゴールに運び込まれた荷物も得点にはなりません。
- 荷物を2つ以上重ねてゴールした場合は、重ねた荷物は1つと数えます。
- 同点の場合は最初の荷物をゴールに運び込んだほうを勝ちとします。

⑦ その他

- 操縦者(操縦エリアに入ることができる人)は1人だけです。
- 参加費は無料です。組立講習会では道具なども用意しています。
- 試合に出るときの乾電池は自分で用意してください。

